

## 目 次

### I. 総括研究報告

ASEANにおける活動的で健康的な高齢期の推進に関する研究  
研究代表者：曾根 智史（国立保健医療科学院）

### II. 分担研究報告

ASEAN-Japan Healthy & Active Ageing Indicators 2017と既存のHealthy & Active Ageing Indicatorsの比較、検証に関する研究

佐々木 由理（国立保健医療科学院）、曾根 智史（国立保健医療科学院）、林 玲子（国立社会保障・人口問題研究所）、荒井 秀典（国立長寿医療研究センター）、菖蒲川 由郷（新潟大学大学院医歯学総合研究科）、中川 雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）

資料1 主に日本のHealthy & Active Ageing Index/Indicators に関わるデータ

資料2 日本、ミャンマー、マレーシアのASEAN-Japan Healthy & Active Ageing Indicators 2017に関するデータソース一覧

資料3 ASEAN-Japan Healthy & Active Ageing Indicators 2017と既存の4 Indexとの異同一覧及びSDGsとの関連

高齢化指標の現状と論点

林 玲子、中川 雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）

別添1 ヒアリング内容

別添2 UNSCAP サビーヌ・ヘニング氏他提供資料（UNESCAP work on population ageing, with a focus on the Ageing Index）

別添3 マレーシア・プトラ大学テング・アイザン氏提供資料（Development of Malaysian Active Ageing Index (MyAAI)）

ミャンマーとマレーシアのフィールド調査

菖蒲川 由郷（新潟大学大学院医歯学総合研究科）

表1 ミャンマー高齢者調査のデータを用いてHAAIを算出可能かどうか

表2 健康で活動的な老いのアウトカム指標とHAAIの各ドメインとの関連

### III. 研究成果の刊行に関する一覧表

### IV. 倫理審査等報告書の写し